

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和5年 11月 20日 月曜日 9時00分

天候 晴れ
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)	
1. 岸信夫 さん前 (16.0)	1	17.5	6.9		珪	0
	3	20.5	6.1	32	珪	0
	5	20.8	5.9		珪	50
2. 大江 (13.9)	1	17.9	6.7		珪	0
	3	19.9	6.1	33	珪	0
	5	20.6	5.7		珪	0
3. 道方 (10.6)	1	19.6	6.4		珪	0
	3	20.6	5.8	34	珪	0
	5	20.5	5.7		珪	0
4. 毛無 (17.9)	1	19.7	6.1		珪	0
	3	20.4	5.8	34	珪	0
	5	20.5	5.8		珪	0
5. この浦 (中央) (13.4)	1	19.5	7.0		珪	0
	3	20.9	6.4	34	珪	10
	5	20.7	6.4		珪	0
6. この浦 (奥) (9.2)	1	18.0	6.7		珪	0
	3	20.5	6.2	34	珪	0
	5	20.9	6.1		珪	0
7. テラマル (19.1)	1	20.2	6.4		珪	0
	3	20.2	6.4	34	珪	0
	5	20.2	6.4		珪	0
8. カマバ (11.8)	1	19.7	6.3		珪	0
	3	20.0	6.3	34	珪	0
	5	20.5	6.2		珪	0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)

今回検出された珪藻類の種類については「タラシオネマ ニッチオイデス」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測 南島種苗センター